

令和5年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市別所温泉森林公園				
指定管理者名		信州上小森林組合		料金制導入区分	使用料(収納委託)	
指定管理期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日 (5年間)				
施設所管課		産業振興部				

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	指定管理料	5,416,000	5,190,000	5,106,000	5,106,000	
			計	5,416,000	5,190,000	5,106,000	5,106,000	
		支出	人件費	3,747,000	3,655,000	3,200,000	3,614,000	
			光熱水費・燃料	245,000	268,000	379,000	304,000	
			点検・修繕費	872,000	979,000	960,000	767,000	
			印刷費	16,000	8,000	30,000	8,000	
			資材代・その他	531,000	277,000	537,000	413,000	
	計	5,411,000	5,187,000	5,106,000	5,106,000			
	差引		5,000	3,000	0	0		
	自主事業	収入						
			計	0	0	0	0	
		支出						
			計	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0		
市	歳入	使用料	41,860	237,815		234,170		
		栗売り払い	73,530	95,725		61,265		
		計	115,390	333,540	0	295,435		
	歳出	指定管理料	5,416,000	5,190,000	5,106,000	5,106,000		
		計	5,416,000	5,190,000	5,106,000	5,106,000		
差引		△ 5,300,610	△ 4,856,460	△ 5,106,000	△ 4,810,565			
総合計			△ 5,295,610	△ 4,853,460	△ 5,106,000	△ 4,810,565		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
	支出の状況	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・ 森林組合ホームページ・旅行・キャンプ等情報誌へ掲載し集客に努めた。
- ・ 松茸料理と栗拾いは、シーズンに合わせ新聞折込によるチラシ配布を行い集客を図った。

②経費節減に対する取り組み

- ・ 施設管理・清掃等のスタッフと受付スタッフを共有化することにより業務内容や人員配置等見直しを行い人件費コストの削減を行った。
- ・ 施設宿泊等の予約に合わせて人員のシフト管理をし、効率を図った。

③その他

- ・ 利用者の安全確保のため、枯損木の処理や枝落とし等を行った。
- ・ 施設周辺道路の、カーブや張り出している枝等の除去を行った。
- ・ 対人距離の確保、手指の消毒設備の設置、施設の換気、施設の消毒、そのほか感染予防対策に務めた。

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・ 施設の老朽化(水道管の破損により仮設により営業等)
- ・ 施設周辺の森林整備や林内の遊歩道整備を行い森林浴や健康増進のためのルートの整備をする必要がある。
- ・ 栗は肥料を必要とするため、短期的には化学肥料・長期的には有機肥料を散布する必要がある。その為、肥料の予算化が必要と
- 栗の木の高齢化に伴い収量が減少している。そのため、栗の木の更新を順次行う必要がある。また、枯れ枝及び枝の誘導のため選定作業を実施する必要があるが、斜面及び大径木のため高所作業車や特殊技術が必要となる。危険手当を含む予算化を必要とする。
- ・ 施設周辺道路に欠損(アスファルトの陥没)があり、利用者の車両が安全に通行できない(林道塩水線 県管理部分)

(3)次年度以降の取り組み

- ・ 育成会活動や課外活動の場としてキャンプ場施設の活用を働きかける。
- ・ 別所温泉観光協会や地元自治会との連携を図り、別所温泉森林公園のPRと利用者の増加を目指す。
- ・ 栗の木の更新、また、選定を適切に行い栗の収穫量を増やす。
- ・ 施設内の支障木等の伐採、選定等を行い、環境整備に努める。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・ 森林総合センターの水洗トイレを和式から洋式にしてもらいたい。
- ・ 森林総合センターのシャワー室内給湯水栓等の改善(温度調整等が出来ない)。
- ・ キャンプ場の老朽化遊具の補修、撤去。
- ・ 暖房設備(貸出用のストーブ・こたつ)

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)

特になし。